

教科名	科目名	単位数	授業形態	系統	履修年次
地理歴史	世界史探究	文2, 理2	選択別	共通	2

教科書（発行所）	詳説世界史（山川出版社）
教科書以外の教材	1 新世界史要点ノート〔応用編〕（啓隆社） 2 アカデミア世界史（浜島書店）

目 標		1 世界史への興味関心を高め、主体的に探究していく態度を身につける。 2 世界史の大きな枠組みを地理的条件や日本史と関連づけながら理解する。 3 文化の多様性と現代社会の特質を多角的に考察し、歴史的思考力を培う。 4 資料を適切に選択し、考察した結果を適切に表現する力を身につける。 5 現代社会の諸課題について歴史的観点から考察する力を身につける。		
	学期	学習事項	学習内容	考查等
学習計画	1 学期	A 世界史へのまなざし B 諸地域の歴史的特質の形成	(1) 地球環境から見る人類の歴史 (2) 日常生活から見る世界の歴史 (1) 諸地域の歴史的特質への問い (2) 古代文明の歴史的特質 (3) 諸地域の歴史的特質	中間考查 期末考查
	2 学期	C 諸地域の交流・再編	(1) 諸地域の交流・再編への問い (2) 結びつくユーラシアと諸地域	実力考查 中間考查 期末考查
	3 学期		(3) アジア諸地域とヨーロッパの再編	実力考查 学年末考查
授業の受け方・学習に向けてのアドバイス等		1 計画表に基づいて提出物・宿題は期限をきちんと守る。 2 グループワークやペアワークで自分自身の考えを述べ、他者と知恵を寄せ合い理解を深めること。 3 ノートやプリントは板書をそのまま写すだけで終わらせず、説明を集中して聞いて、メモを取る習慣をつける。ノートは後から復習で活用できるように丁寧にまとめる。特に、原因と結果を明確にしながら勉強する。 4 現代のニュースや世界史的事象に関心を持ち、視野を広げられるよう意識する。		

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	諸地域世界の歴史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を、わが国の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	諸地域世界の歴史を中心とする世界の歴史から課題を見いだし、世界史的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断するとともに、追究し考察した課程や結果を適切に表現する。	諸地域世界の歴史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる国家・社会の一員としての責任を果たそうとする。
評価の方法	授業時の観察・定期考查。授業に臨む姿勢や意欲及びルーブリック評価・自己評価を総合的に評価します。 いわゆるペーパーテストのみの点数がすべてではありません。身につけるべき能力をまんべんなく評価します。よって、テスト以外の普段の取り組みも評価の対象になります。知識・技能にもとづいた思考力・判断力・表現力も問うので、普段から、本質的な力を磨くようにしてください。		